

令和6年度入学 看護学部 一般選抜・後期 試験問題の出典

種別	大問 番号	著者名	著作物名	書名等	版元
小論文	一	上田 紀行	生きる意味	2005年 P132-137・204-209より一部改変	岩波書店

令和 6 年度 一般選抜・後期

看護学部

小論文 (90 分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、4 ページあります。なお、下書き用紙が 2 枚あります。
- 3 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあった場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆(シャープペンシルも可)で記入し、ボールペンや万年筆などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、氏名及び受験票と同じ受験番号を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入しなさい。
- 7 下書きの必要があれば、下書き用紙を利用してかまいません。
- 8 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。(150 点)

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(上田紀行『生きる意味』, 岩波書店, 2005 年, pp 132-137・204-209 より, 一部改変)

問 1 下線部(1)~(5)を漢字で書きなさい。なお, 送り仮名が必要なものは送り仮名まで正しく書くこと。

問 2 二重下線(A)について, 作者はどのように考えているか, 90 字以内で述べなさい。

問 3 本文の内容を踏まえて, 「ひとりひとりが自分自身の「生きる意味」の創造者となる」社会作りのために, 作者は自尊感情をもつことの必要性をどのように説明しているかを述べた上で, 文化の差や社会の差を考慮し, 「自尊感情」を高めるためにはどのようにしたらよいか, あなたの考えを 800 字以内で述べなさい。